## 東北支部 [紙面]秋季総会 報告

2020年10月8日 事務局: 櫻谷 務

コロナ禍の中、対面による秋季総会から郵送による紙面報告を実施しました。 紙面報告は、支部発足以来初となる試みでした。

OA操作に疎い事務局としましては、70歳の手習いで、宛名ラベル作成に挑戦し、とてもいい経験をさせて頂きました。

報告内容は、①支部長挨拶 ②会員実態・支部体制 ③支部活動実績・同好会実績 ④収支報告(中間)・会計明細 ⑤本会の存在意義(共有しておきたい3つの思い・忘れてならない新常識) ⑥当支部が目指す活動とは ⑦今後の活動予定 の7項目に加え、別途自己紹介コーナーを設けました。

自己紹介の対象者は、今年度入会(新規・転入)された方々4名、前年度総会で 自己紹介が実現していない方々4名です。

また、返信用封筒を同封し3点のお願いをさせて頂きました。

1点目は、今回の秋季総会(紙面)報告内容の諾否 2点目は、【健康診断受診 状況】そして3点目は"コロナ禍における近況報告"です。

返信結果(療養中の1名を除き)は、秋季総会報告内容は『全員の承認』が得られ、健康診断の受診率は97.4%、近況報告は38名から何かしらの記述がありました。

今後も【東北支部が目指す豊友会活動3項目】を忘れないように全員で確認を 行いました。

- ◎現役時代同様hhc理念を共有し、Small Is Beautiful を合言葉に 東北ならではの企画で、多くの会員に参加いただける「場」を提供します
- ◎本部からの交付金(特別交付金)に大いに<u>感謝</u>し、有効活用を目指します
- ◎当支部が永く存続でき、<u>魅力ある支部</u>にすべく常に課題を抽出し対処していきます

最後に、今後の方向性も確認いたしましたが、年内の集合による活動は中止するも、同好会活動は、各同好会幹事とメンバー間で協議し理事会の承認を得て

実施する決め事は変わらず。

年明けの活動については、今後のCOVID-19の動向を見ながら判断する事としています。

そして会員間の繋がりは、引き続きオンライン・紙面で行う事も確認しました。 以上

## 東北支部アンケート結果(母数40名) 2020.10.7 依頼



## 豊友会HP(見た事がない 約30%) 「豊友会だより」(あまり読まない24%)

